



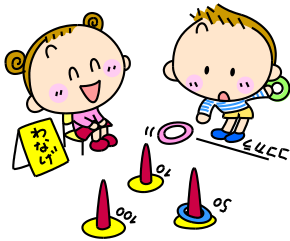
本村幼稚園 7月の園だより

平成29年6月30日 港区立本村幼稚園長 山村 登洋

子供の成長を感じた1学期

園長 山村 登洋

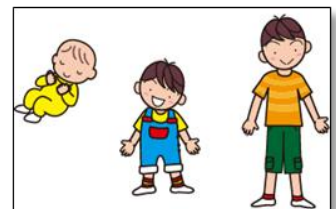
玄関前にプールも出来上がり、いよいよプール遊びも始まりました。6月3日の小学校との合同運動会には大勢の保護者、地域の皆様にご来校いただきまして、誠にありがとうございました。子供たちが一生懸命に踊った「アソブンジャー」はいかがでしたか。大勢の観客に見守られながら、日頃の生活の成果を出し切ったと思います。運動会初体験の「りす組」の子供たちはかなり緊張していましたが、「はと組」の子供たちに助けられながら踊りきりました。この体験がまた、次へのステップへとつながっていきます。



また、先日の「ほんむら なつまつり」にも大変多くの保護者の皆様、地域の皆様、子供たちにいらしていただきました。200名を超えた参加は、今までの新記録です。子供たちは、おまつりの成功のために長い時間をかけてお店をつくり、そのお店当番の練習、また、ダンスや踊りの練習もしてきました。その子供ながらの一生懸命さが、当日のなつまつりに大いに発揮されたと思います。保護者、地域の皆様に支えながら無事におまつりを終えられたことに心から感謝申し上げます。

このような一つ一つの成功体験が運動会同様、子供たち一人一人を大きく成長させました。子供の成長ってとにかく嬉しいですね。

早いもので、この7月で1学期が終わろうとしています。年をとったせいか、時間が過ぎるのが早い一と感じてしまいます。あっという間の1学期でしたが、子供たちは「一日一日を積み重ね、成長していったのではないか」ということを4月の姿を振り返り感じています。子供たちの成長に対して「うん納得!」「変わったなー!」または、「まだまだこんなところが育ってほしいな〜」「まだまだ心配だな〜」などの様々な思いは、私たち教職員同様に保護者の皆様も同じかもしれません。たくさん可能性をもっている子供たち。これからどのように育っていけばよいのか、どのように育てていけばよいのか、幼稚園はもちろんのこと、幼稚園と保護者、地域の皆様がいろいろな情報を共有しながら一緒に協力、理解しながら育てることができたら嬉しいです。



この1学期、初めは私も、保護者の皆様、子供たちもドキドキしながらのスタートでしたが、毎日一緒に過ごしていく中で関係が出来始め、支えられて、楽しく過ごすことができました。7月末より長い夏休みに入りますが、普段できない体験を多く積ませてあげてください。よい夏休みをお過ごしください。1学期たくさんのお支えをありがとうございました。



「わっしょい!」「わっしょい!」



元気いっぱい神輿をかつぎました。